

Rotary



# 稲沢ロータリークラブ週報

承認日：昭和38年(1963年)12月6日 会長：川合正剛／副会長：伊藤浩一  
 例会日：毎週水曜日 12：30～13：30 幹事：山本敏裕／編集：広報会報委員会  
 例会場：尾張大國霊神社(国府宮) E-mail [rcinazawa@gmail.com](mailto:rcinazawa@gmail.com)  
 稲沢市国府宮一丁目1番1号 URL <http://www.inazawa-rc.org/>  
 事務所：〒492-8213 稲沢市高御堂1-2-1(林商事ビル1階)  
 電話：0587-24-0740 FAX：0587-89-0265 事務局携帯電話 090-4853-5262



2024-25 RI会長  
ステファニーA.アーチック



～稲沢RC2024-25年度会長方針～  
ロータリーはファミリー  
～楽しいロータリーを～

本日の例会プログラム 第2876回例会 10月9日(水)

例会場：尾張大國霊神社 卓話：テーマ「稲沢商工会議所の役割と支援内容」

スピーカー：稲沢商工会議所専務理事 小池玉置様 主任 濱本龍人様



## 第2875回例会報告10月02日(水)晴れ No.10

☆点	鐘☆	会長 川合正剛
☆司	会☆	会場委員長 菅原勝行
☆唱	和☆	君が代 奉仕の理想
☆ビジター☆		
☆会長挨拶☆		会長 川合正剛



皆さん改めましてこんにちは。  
10月に入りやや涼しさを感じはじめましたが、政治的にはまだまだ暑い日が続きそうです。  
衆議院選挙が15日告示27日投票でほぼ決まったようです。

立憲民主党の代表選挙では野田元総理が返り咲き、自由民主党の総裁選では9人の人が立候補し、鳥取初とか、奈良初とか、女性初とか、憲政史上最年少の43歳の総裁が誕生かと賑やかな選挙戦ではありましたが、蓋を開ければ鳥取初の5回目の挑戦で石破総裁の誕生となりました。

共に昭和32年産まれで、当稲沢ロータリークラブでは、樋田さんが同級生であり樋田さんの再登板もありかなって思うところがあります。

私個人的には43歳の総裁が誕生することを期待しながら、自分の43歳の時を回顧してみると、3回目のアレで市町村合併の議論があり、望まないかたちで議長を拝命致しました。

祖父江110年の歴史の中で1番若いとかおだてられてはいましたが、議員生活の中で1番辛

い最悪の時でした。

反面その年稲沢ロータリークラブでは、林会長、伊藤 彰幹事の時にホテルハナミズキで2000回記念例会が開催されました。  
次男が4月より北海道へ転校することが決まっておりましたので、家族全員で翌日遊園地で遊ぶ予定で参加させて頂きました。

同じテーブルで永井前会長家族5人と共に話が盛り上がりなんと永井家の長女も一緒に北海道へ転校することになり楽しく癒される時にもなりました。

その件についてもお話ししたいのですが長くなってしまいましたので、次回お話しさせていただきます。

本日も沢山の皆様に出席をして頂きありがとうございました。



### ★出席報告★ 報告者：会員組織委員長 山内健嗣

会員総数	53名	前々回修正	9月 4日
出席	42名	出席	40名
会員数	(内免除者 8名)	会員数	(内免除者 6名)
欠席者数	11名	メイクアップ数	3名
	(内免除者 3名)		
出席率	84.00%	修正出席率	89.58%

### ☆例会臨時変更通知☆

クラブ名	月/日(曜日)時間	メイクアップ会場

今週のメイクアップ 鈴木杏奈(名古屋北) 山内健嗣・石黒港(C.O.M)

### ☆例会日程☆

10月16日(水)	10月23日(水)	10月26日(土)	10月30日(水)
休会(定款7-1)	例会日変更(26日に振替)	秋の家族会	卓話：テーマ「米山奨学生との出会い」スピーカー：柴垣健一様(一宮RC)・加藤 大 朗 様(元米山奨学生)

◆◆報告事項◆◆

◇◇幹事報告◇◇

幹事：山本敏裕

◆2024-25年度第4回理事会報告

開催日時：2024年10月2日(水)13:30開会

開催場所：尾張大國霊神社

議 題

- (1) 稲沢ロータークラブ杯稲沢支所中学校秋季体育大会(バレーボール)記念品決算について→承認
- (2) ローター希望の風奨学金への支援協力について→例年通りニコボックスから支出し協力することで承認

◆先週配布したガバナ一月信最終号の青少年交換学生紹介ページの写真が入れ違っていたとのことで差し替えが届きましたので配布しました。

◆ 今 後 の 予 定

- 11月6日(水) 休会(定款7-1)
- 11月13日(水) 幸福例会 会員表彰 第5回理事会
- 11月20日(水) 休会(定款7-1)
- 11月27日(水) クラブ・アッセンブリー  
第2回役員選考指名委員会(例会前)

◆地区(分区)行事

- 10月8日(火) 西尾張分区ゴルフ競技会
- 10月23日(水) クラブ職業奉仕委員長会議
- 11月9日(土)10日(日) 地区大会
- 11月14日(木) 一宮RC創立75周年

◇◇ニコボックス報告◇◇

報告者：ニコボックス委員長 奥智子

川合 3週間ぶりの例会。皆さんお元気でしたか?今月も暑くなりそうです。残り3/4頑張ります。

(ニコボックス委員会より:大変多額に頂戴しありがとうございました)

永井 マルチプルポールハリスフェロー+3も認証を頂いた喜び

横井 9月25日第174回ゴルフコンペに多くのご参加を頂きありがとうございました。

西村 先日の稲沢RCゴルフ会楽しく参加させていただき、優勝することができました。皆さんありがとうございました。

橋本 ゴルフ会3位でした。横井さんお付き合いありがとうございました。

林茂一 第174回ゴルフ会コンペ、多くの皆様に参加いただきありがとうございました。

樋田 ゴルフ会、幹事皆さんお疲れ様でした。次回もよろしくお願ひします。

永井 名月会にご参加の皆様、美しい月を共に愛でることができ、ありがとうございました。

岡田 高桑君、吉川君、太平君、鹿児島ではお世話になりました。良い思い出が出来ました。

小島 横井さん、ありがとうございました。

吉川(貴) 岡田さん、高桑さん、加藤太平さんお世話になりました。

林茂一 林茂夫さんありがとうございました。

新井 林茂夫さん、日本一のゴルフ場をラウンドする機会を頂きありがとうございました。

大宮 永井さん、先日はごちそうさまでした。

奥 山崎さん、宮崎さん、先日はありがとうございました。

真野 能登への物資支援に際し、川合会長、山本幹事、林茂一さん、新井仁志さん本当にありがとうございました。

渡邊 出席表彰をいただいて

小島・永井・山田・鶴飼・金森・田中  
卓上花をいただいて

～バースデースピーチ～

～わたしの人生の分岐点～

◇◇親睦委員会報告◇◇

報告者：親睦活動委員長 真野寿樹

8日生まれ 大宮隆志

お誕生日のお祝いをいただきまして、ありがとうございます。

今月8日で、49歳、40代最後の1年に入ります。私の人生の分岐点の中で、一番大きいと思える瞬間は、2008年4月に同期の弁護士から、地元に戻った方が良い、と助言された時です。

私は、2003年に弁護士となって東京の大手法律事務所に就職しましたが、周囲の期待に反し、思うように、仕事の成果が出ない毎日で、同僚が地道に努力を重ねているのを尻目に、私は、ただ仕事を要領よくこなそうとしていただけでした。

「先生、本当に東大出たの?仕事なめてんの?」と上司から叱責される日々でした。

その事務所に入って5年目となり、私は、「このままじゃ何もかもがダメになる」と思い、他の法律事務所への転職を考えるようになりました。色んな人に相談する中で、東京に残る前提でのアドバイスをしてくれる方が多い中、同じ事務所の同期の弁護士であるYさんは、私に「大宮くん、地元って愛知県だっけ?そっちに帰って一人で独立したら?大宮くんには、東京の大手事務所の、ビジネスライクな仕事は向いてないと思う。大宮くんの取り得は、義理人情に厚いところだから、離婚とか相続とかの個人に寄り添う仕事の方が、向いてると思うよ。」

と言ってくれました。

その言葉がきっかけとなり、私は、東京を離れました。そして、2010年、独立してこの地元である稲沢に法律事務所を構えました。その頃から、死に物狂いで働くようになりました。東京にいた時には知らなかった、様々な業界の方々と沢山知り合いになり、人として尊敬できる方々と沢山出会うことができました。Yさんの助言が無ければ、私は、ダメ人間になっていたと思います。2017年、稲沢ロータークラブに入会し、様々なご縁をいただきました。感謝の気持ち、謙虚な姿勢を忘れず、これからは私ができることを一つ一つ地道にやっていきたいと思っています。

12日生まれ 鶴飼博信

今月12日で64才になります。日本年金機構より申請の書類が届きました。

人生の分岐点ですが、親の家業を継ぐよう敷かれたレールを歩いてきたように思いますが、私が50才になる前に父が他界し不安であった頃、次男が飲食などのアルバイトをして定職に就かずにはいたので、どうにかしようとお店をはじめることになりました。

会社の敷地内で空いてる作業所を改装して使うことで家賃がかからず、いつでもやめれば良いと気楽に考えていこうと始めました。

苦しいこともありましたが、夫婦それぞれが仕事を持つことで、自分の時間と距離が出来たことが今までやってきて良かったのかなと振り返ってます。

### 14日生まれ 服部孝徳

人生の分岐点といえば、進学・就職・家業継承・稲沢JCの入会、その後の稲沢ロータリークラブでの入会・活動。それぞれが自分にとって欠かせないものでありますがやはり人生最大の分岐点といえば結婚です。

これから始まる新生活のワクワク感と待ち受けている苦難・家族と家業を守っていくというプレッシャーは今まで感じたことのない“覚悟”という分岐点でした。

子供たちが生まれ、受験・進学・就職、そして新しい門出に一喜一憂し、かれこれ60年の歳月が流れました。

出会い・別れの繰り返しの中で選んで、選ばれての今があり、せめて次の分岐点までは健康でいたいと思う今日この頃です。

### 20日生まれ 近藤尊敬

20日で48歳になります。

私の人生の分岐点は青年会議所に入会させていただきことです。地元の先輩から誘われ、入会を決断したのは自分だけでも、最初はかなり後ろ向きな気持ちで参加していました。

在籍した10年を振り返っても、辛いことの方が多かったように思いますが、活動していく中で、先輩諸氏の背中を見せていただき、多くの仲間との出会い様々な経験を経て、成長させていただいたと思っています。

### 30日生まれ 新井仁志

30年前に銀行員になり当初2年間は支店内で様々な業務を経験しました。特に融資担当として高金利の住宅公庫を低金利の住宅ローンに借り換える、お客様と銀行双方に大きなメリットがある仕事で数字を上げ、3年目に意気揚々と営業担当として外に出ました。しかし営業現場は厳しく、特にお客様には然程メリットのない数々の商品をノルマ達成のために売り込むことにとっても苦しみました。3ヶ月後もう限界と感じ支店長に退職を申し出たところ、思いがけず目に涙を浮かべられ「お前の悩みに気づけず申し訳なかった、ノルマは達成できなくても十分頑張っている、きっとこの苦しみから解放されるときが来るからそれまで続けてほしい」と慰留して頂きました。気持ちを新たに5年後に銀行を卒業するまでの間、現在の礎となる多くの出会いがあり様々な経験を積むことができました。28年前のこの時が私にとってもっとも大きな分岐点だったと思います。



--	--